

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133

第89号
令和6年9月

近年、集中豪雨や台風による被害が多数発生しています。ですが地震と違い、風水害は気象情報などによってある程度発生を予測することはできます。気象情報に注意して、危険が迫る前に早めに避難しましょう。

浸水などから避難する時の注意点

★動きやすい服装を心がけて

けがを防ぐために長袖・長ズボン。

ヘルメットなどで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴にしましょう。

長靴の中に水が入ると動きにくくなって危険です。



★単独行動をせず足元に要注意

できるだけ2人以上で避難しましょう。

道路が冠水すると足元が見えにくくなり、側溝やマンホールに気付きにくくなります。いつも通っている道でも絶対に油断せず長い棒などを杖代わりにして慎重に歩くと危険を回避できます。

★水深に注意

歩行可能な水深の目安（流れが殆どない場合）は50センチ、水の流れる場合は20センチ程度でも危険です。

危ないと判断した場合は、高い所で救助を待ちましょう。



★災害時要援護者に配慮

高齢者や傷病者はできるだけ背負い、子供には浮き輪などを着けて安全を確保しましょう。



地域ぐるみで避難できる態勢を整えましょう

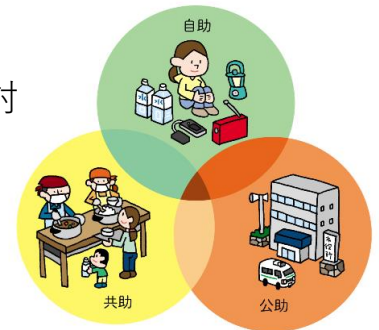
自主防災組織に参加しよう！



災害時、公的な救援が不足及び間に合わない時に頼りになるのが、地域の住民で運営する自主防災組織です。普段から近所や自主防災組織と関わりを持ち、身近な地域社会での結束を深めておきましょう。

いざという時の援助を頼んでおこう！

災害時に情報を集めたり避難する時、災害時要援護者（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦、傷病者等）だけでは、すばやく対処することが難しい場合もあります。心配な場合はあらかじめ、隣近所の人や自主防災組織に、家族構成や病気の有無など自分の状況を知らせ、いざという時の援助を頼んでおきましょう。



防災訓練などのイベントに参加しよう！



定期的に防災訓練に参加しましょう。そして地域のサークルやボランティア活動、祭りや運動会などにも積極的に参加し、地域の人達と顔見知りになっておきましょう。

7月・8月 《見学団体》

来館者紹介

山口市阿東地区民生委員児童委員協議会
山口市湯田地区コミュニティ運営協議会
下関市勝山地区まちづくり協議会

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。
平常時(9時～17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。
なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。

山口県大島防災センター
TEL(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

